

京都SDGsパートナー登録証



合同会社Shutchohoikuは、
SDGs、CO₂ゼロに
取り組むことを宣言します。

●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

私たちは保育士の持続可能な働き方を実現するために創業し、これまでに得た保育士としての経験をもとに「納得のいく働き方」と「収入」を大きな柱として事業を進めています。特に、現在力を入れているのは「産前産後ケア」です。産後の孤立を防ぎ、多くの方に保育士の専門的なケアを届けたいと考えています。

●SDGsに関する重点的な取組●

「産前産後ケア事業 保育士が届ける食事と温もり」
産後特に必要だと言われている「休息」と「栄養」を十分に摂ってもらうためのサービス。保育士が産後の体に優しい食事を持ってお宅を訪問し、お母さんがゆっくりと休めるように赤ちゃんのケアを行っています。

「省エネ促進」
環境に配慮し、保育士の出張サービスの場合は自転車での移動に努めています。また、廃材を使った子供向け玩具の製作・活用による資源の再利用促進や食品ロス削減、プラスチック製品の使用削減等に積極的に取り組んでいます。

「保育士派遣料の設定」
一般的な保育サービスの1時間当たりの単価に比べてやや高めに価格を設定しています。これにより、保育士への還元率を高め、労働環境や保育サービスの質の向上に取り組んでいます。

●文化や地域活動に関する重点的な取組●

「独自の子育てサークル」
子育てに積極的に参加する男性が増えてきていることを背景に毎月一回「お父さん応援企画」を開催しています。子育てを通して広がるお父さん同士のコミュニティを広げ、安心して子育てができる地域づくりへ繋げていきたいと考えています。

2022年11月30日
(登録番号:00140)

合同会社Shutchohoiku
代表社員 波多野充希



京都市長
門川 大作

